

2016-B

VI94-B

拠出金・基金の名称	クリーン・エア・アジア(CAA)									
種別	<input checked="" type="checkbox"/> イヤマークのみ <input type="checkbox"/> 一部イヤマーク									
【拠出先の国際機関名】クリーン・エア・アジア(CAA)										
【所管官庁担当局課・室名】環境省水・大気環境局大気環境課										
【当該任意拠出金の目的・用途等】										
1 「アジアの清浄な都市大気環境のための指針(ガイダンス・フレームワーク)」(2015年11月発表)を活用して、都市政策の立案能力の向上を図る。 2 PM2.5測定機器を設置して、モニタリング実施のための技術協力(データ分析、精度保証・管理等)を行う。										
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】										
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)					
平成28年度	140,400	1,170		1米ドル=120円	0					
平成27年度	128,700	1,170		1米ドル=110円	0					
平成26年度	113,490	1,170		1米ドル= 97円	0					
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】										
アジア地域では、急激な経済成長に伴い、PM2.5等の大気汚染が問題となっており、我が国への越境大気汚染が顕在化しているが、アジア地域の途上国の都市では、その改善に向けた能力が十分に備わっていないため、日本国環境省はCAAと協力してアジアにおける大気環境改善のための統合プログラム(IBAQ)を立ち上げた。										
これまで同プログラムにおける活動を通じて、アジア地域(中国、インド等)における都市行政官の能力向上等が進められており、当該任意拠出金はアジア地域の大気環境改善及び我が国への越境大気汚染軽減に大きく貢献しているものと評価される。										
【備考】										